

# 女性のための就労支援事業【宝塚市】

総事業費	3,399 千円
交付金額	1,700 千円

### 地域の実情と課題

令和元年度(2019年度)宝塚市労働実態調査における女性の雇用形態別の就業率は、「正社員」40.2%、次いで「中長期アルバイト・パート」36.3%となっている。このような環境において、女性の労働力率は増加しているものの、コロナ禍の現在、様々な理由で就労を維持できず、生活が困窮している女性が存在する。また経済的困窮に限らず、不安を抱える女性の社会とのつながりを回復することが課題である。

### 事業の特徴

- 就職活動および就職後も活用できる資格として、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)の取得を目指した連続講座を実施。各講座を録画し、YouTubeで限定公開するなど、復習や都合により参加できなかった方への補講も行うなど、手厚い支援を行った。
- 講座受講者向けに、キャリアコンサルタントによる個別就労支援を実施した。

### 事業の効果

- 資格取得者数については、目標値12件としていたところ、実績値は26件(Word12件/Excel14件)となり、受講された方のほとんどが資格を取得することができた。また、講座終了後も参加者同士で近況報告を行うなど、居場所としても大きな役割を果たしたと思われる。
- 就労件数については、目標値16件としていたところ、実績値は12件となった。当初想定していた受講者数(20名)に到達しなかったことから、目標達成はできなかったが、取得した資格をアピールし、パソコン教室の講師として採用された方もいるなど、直接的な効果が表れている。

### 目的・目標

【目的】再就職を希望される方や、コロナ禍において不本意にも離職された方が、就職活動を円滑に進めるための手段の一つとして、スキルアップに重点を置いた支援を行う。

【目標】①資格取得者数(年間) 26件(目標値12件)  
 ②就労件数(年間) 12件(目標値16件)

### 連携団体

プロポーザル方式で委託事業者を選定し、令和4年6月より事業実施。(委託事業者は、講座の運営だけでなく、就労支援のノウハウも持つ認定NPO法人宝塚NPOセンター)  
 事業開始にあたって、宝塚市立男女共同参画センターやワークサポート宝塚(若者しごと相談)などでチラシを配布したほか、講座の実施会場として、同センターを活用した。

### 今後の課題

当初の想定よりも受講者数が集まらなかったことなどから、本市におけるパソコン技能の習得希望レベルは、そこまで高くなく、基礎講座を望まれている方が多いと思われる。一方で、参加された方のほとんどが伴走支援により就職決定に至っていることから、まずは、高度なデジタル人材育成よりも、相談支援に力を入れるほうが市民ニーズに沿った事業実施になると思われる。

## 事業の概要

プロポーザル方式にて委託事業者を選定し、令和4年6月より事業実施。(委託先:認定NPO法人 宝塚NPOセンター)

### (1) 資格取得支援

原則市内在住で、就労(再就職)を目指す女性を対象に、一部オンライン会議ツールを活用しながら、マイクロソフトオフィススペシャリスト(MOS)資格取得講座を実施した。

(ア)Word講座 8月3日～9月14日(全12回)

(イ)Excel講座 9月15日～10月27日(全13回)

※(ア)・(イ)ともに、祝日を除く毎週水曜・木曜日に実施。

【実績】資格取得件数 (ア)Word 12件

〔内訳〕講座受講者 13名中11名受験・合格率100%

YouTubeの限定公開にて講座内容を視聴 1名中1名受験・合格率100%

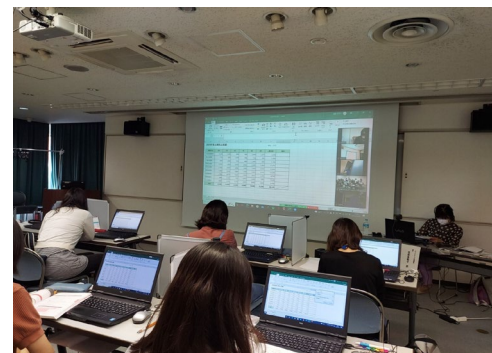
(イ)Excel 14件

〔内訳〕講座受講者 15名中14名受験・合格率100%

#### Excel講座の実施風景 ▶

WEB会議ツールを活用し、オンラインで実施。

パソコンがご自宅にない方やマイクロソフトオフィスのバージョンが古い方については会場での講座受講とした。



### (2) 個別就労支援

随時キャリアコンサルタントとの面談を実施し、資格取得や就労へのモチベーション維持、活動内容の見直しなどを伴走支援した。

【実績】就労件数 12件

(その他、職業訓練受講予定 1件)